

令和3年度

相模原市自然環境観察員制度全体テーマ調査

タンポポの分布調査の手引き



相模原市立環境情報センター

はじめに

春を代表する花、タンポポに在来種と外来種があることを知っていますか？

在来種は水分や栄養の多い土を好む一方、外来種は乾燥した栄養の少ない土でもよく育ち、実る種子の数が多いという特徴があります。また、在来種は別の株から花粉を受粉しないと種子ができないため、繁殖には花粉を運ぶ昆虫が必要ですが、外来種は受粉しなくても（昆虫がいなくても）種子ができます。

つまり、在来種が生育するには豊かな自然が必要で、対して外来種は都市化した自然の少ない環境にも適応できる特徴をもっています。

また、最近では見た目だけでは判断が難しい、在来種と外来種の雑種があり、前回の調査でも、在来種のようにみえても、調べてみると雑種であったという結果が多くです。相模原市で、それぞれのタンポポがどのように分布しているのでしょうか。一緒に調べてみましょう。こうした調査を続けることで、相模原の環境の現状と変化が見えてきます。



在来種タンポポ

1. タンポポの分布調査について

(1) 目的

相模原市域におけるタンポポの分布状況について把握することを目的とします。

(2) 調査期間

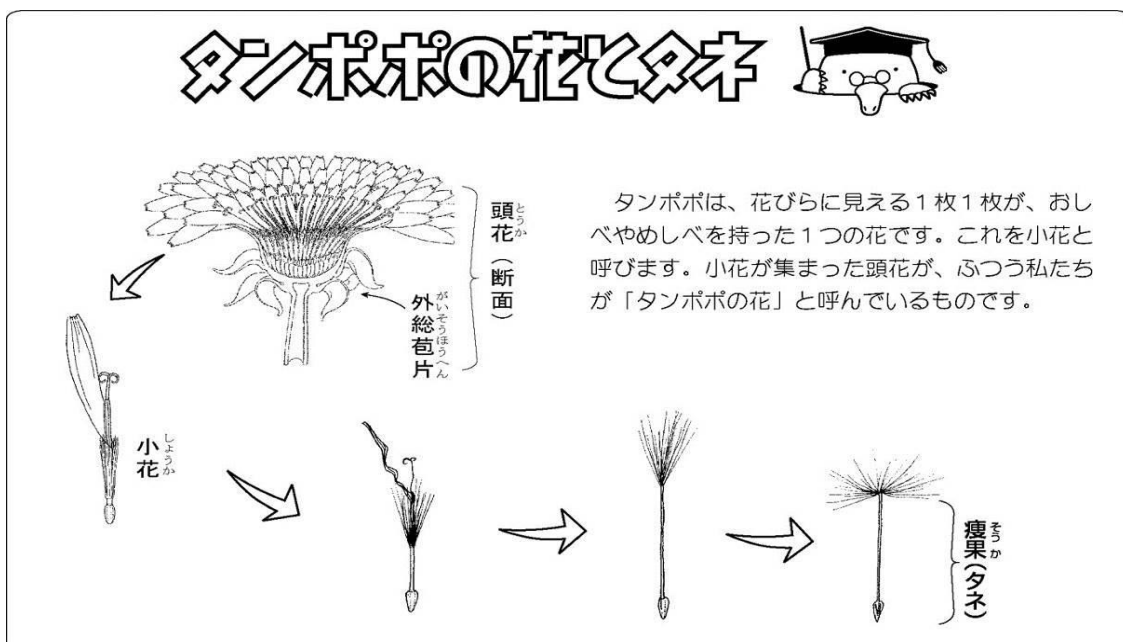
令和3年4月10日（土）～5月10日（月）

※在来タンポポの花期は早いので、できるだけ4月中に調査しましょう。

(3) 調査範囲相模原市内全域

(4) 調査について

- 担当調査地のタンポポの有無と種類を確認する調査です。
- 調査対象となるタンポポは「外来種」、「在来種」、「雑種」の3種類のタンポポです。それぞれ特徴や見分け方については(5)の調査対象についてを参考にしてください。
- 在来タンポポは昔ながらの草っぱら、土地改変が行われていない場所に多い傾向があります。注意して探してみましょう。
- 同封されているA4カラーのメッシュ地図（1km×1km）が担当調査地になります。赤枠線の内側が範囲です。（地図全体ではありません。）
- 道路沿い、駐車場、河川敷、空き地、田畑の周辺など、タンポポが生えていそうな場所を探してみましょう。可能ならば地図（1km×1km）の赤線で区切られた4区画（500m×500m）をそれぞれ、調査してください。
- タンポポを確認したら(7)調査票の記入方法を参考にしながら調査票へ記録してください。
- タンポポを確認した場所について、(8)タンポポ確認地点の記入方法を参考にメッシュ地図に確認した場所を記してください。
- 気づいたことがあれば備考欄に記入してください。



(5) 調査対象について (各種タンポポを見分けるポイント)

○ 在来種タンポポ

見た目 …茎は枝が分かれせず、茎の途中に葉がつきません。花は黄色です。

生育環境 …川の土手やあぜ道、林のふち等で他の草と混じって生えていることが多いです。昔からの土が残る安定した環境に生えていることが多いです。

見分け方 …総苞片 (そうほうへん) は反り返らず、しっかりと花の基部を包んでいます。

先端の角 (三角状突起) が目立つのも特徴です。

<注> 総苞：花の下にある細い葉のようなものがうろこ状に重なっている部分。



総苞が花を包んでいる



○ 外来種タンポポ

見た目 …茎は枝分かれせず、茎の途中に葉がつきません。花は黄色です。

生育環境 …裸地、舗装の切れ目、道端など他の草が生えていない場所に生えていることが多いです。

見分け方 …総苞片は反り返っており、先端の角 (三角状突起) は目立ちません。



外総苞片が反り返っている



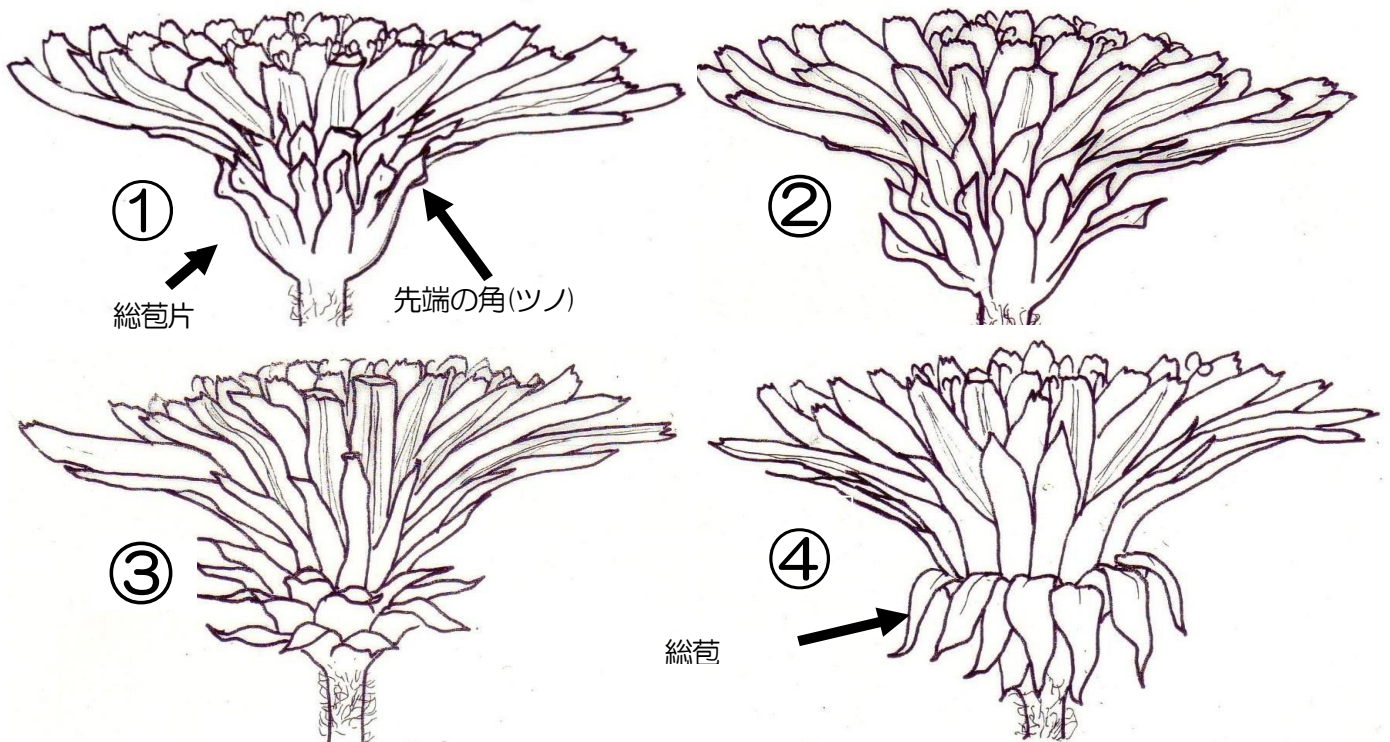
○ 在来種によく似た雑種

見た目…総苞片は外来種タンポポのように反り返ってはいませんが、ややまとまりがなく緩んだ感じで、先端の角（三角状突起）は目立つものが多いのが特徴です。見た目だけの識別はむずかしいので、あやしいと思ったものは、「不明」として記録してください。

○ 花の白いタンポポ

シロバナタンポポは、西日本で多く見られるタンポポで、相模原周辺では人の持ち込みで生育しています。葉はやや立った感じで脈が白く、葉や総苞は淡い緑色をしています。

総苞の外片はやや開き、先端の角（三角状突起）が目立ちます。受粉しなくても種子が出来るので、生育範囲を広げている可能性があります。



- | | | |
|---|---------------|-----------------------|
| ① | 在来種（カントウタンポポ） | 総苞片がしっかりまとまっている |
| ② | 雑種タンポポ | 数本の総苞片がまとまりから離れている |
| ③ | 雑種タンポポ | 総苞片のまとまりが全体的にゆるくバラバラ |
| ④ | 外来種（セイヨウタンポポ） | 外側の総苞片がすべて下向きに反り返っている |

(6) タンポポと間違えやすい植物

ブタナ … タンポポと最も間違えやすい花です。地面から高く伸びた花の茎が必ず枝分かれるのでタンポポと見分けられます。茎は細めで直立し、葉はタンポポのように根生し(根元にまとまって付く)、葉の両面に毛が多いのが特徴です。

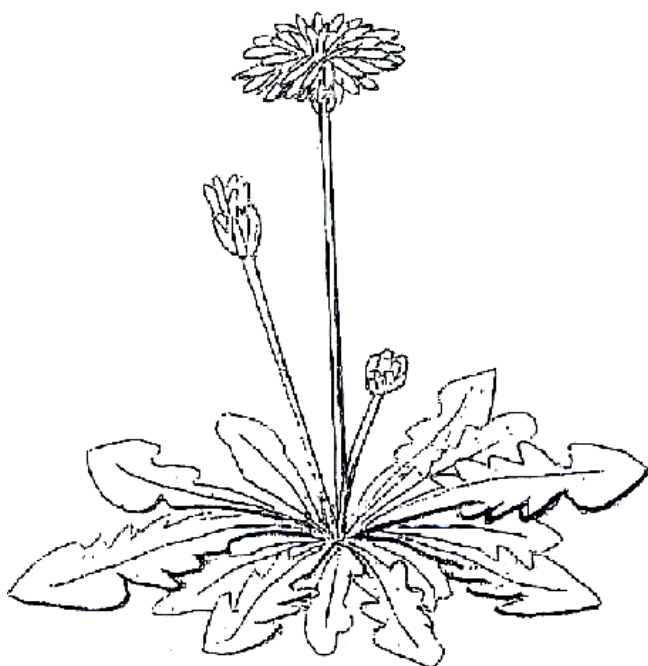
ノグシ、オノノグシ … 茎は太目で、途中に葉があり、葉の付け根は茎を抱きます。茎や枝の先に花が数個つき、咲く花の大きさは1～2cmほどです。

ジシバリ … 背は低く、細い茎を四方に伸ばして地を這い、節ごとに根を下ろします。葉は楕円で長い柄を持ちます。花は1～2cmほどの大きさです。オオジシバリ、ブタナと並んでタンポポとよく間違える花ですが、花の茎が細く、枝分かれする点で見分けがつきます。

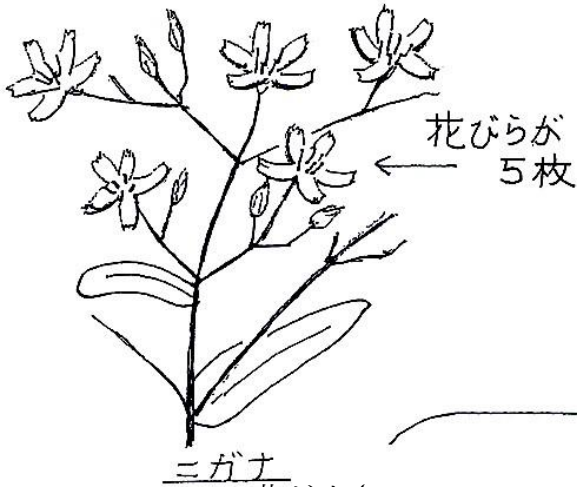
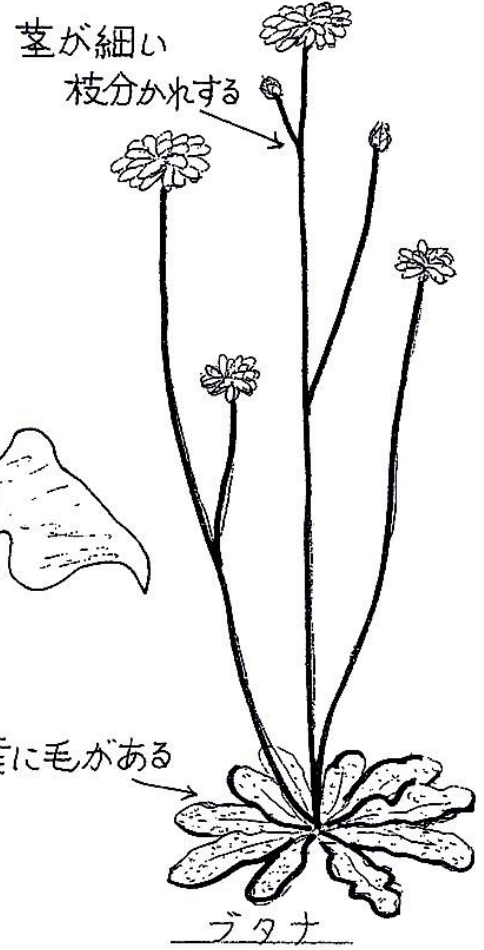
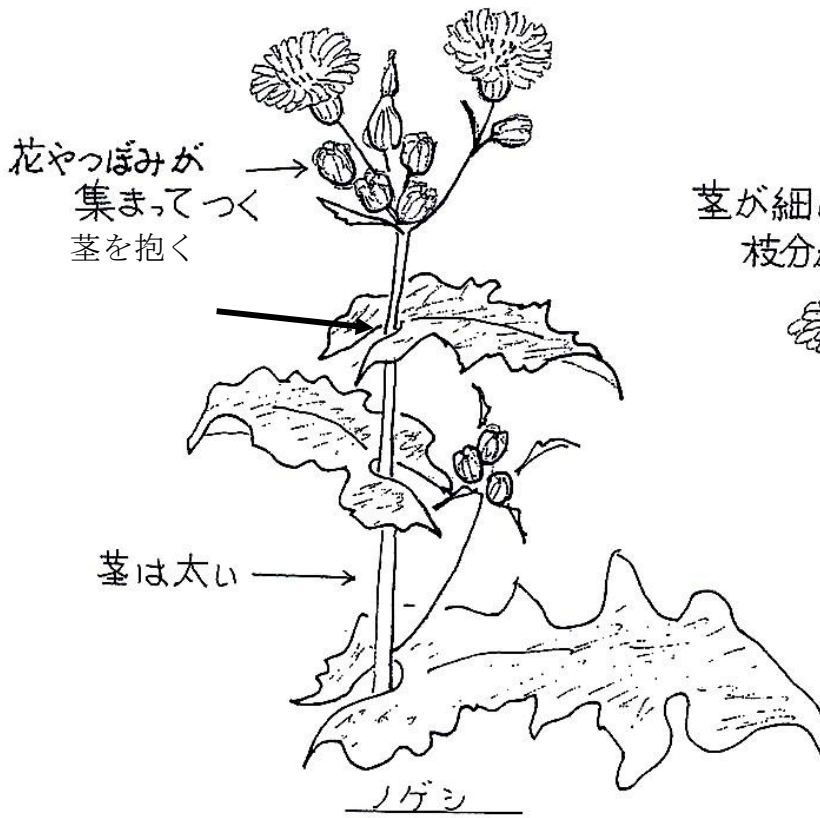
オオジシバリ … ジシバリより花も葉も全体的に大きく、葉は細長くて立った感じ です。花は一重ではありません。

ニガナ … 茎は先のほうで枝が分かれ、1～1.5cmの花を沢山つけます。頭花の花びらは普通5枚あります。

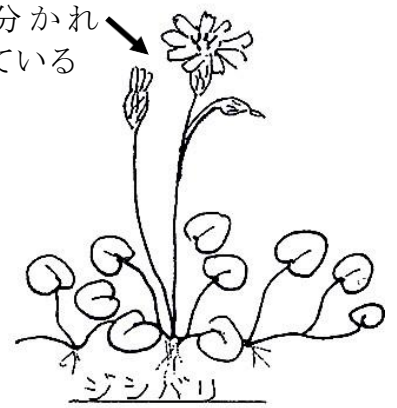
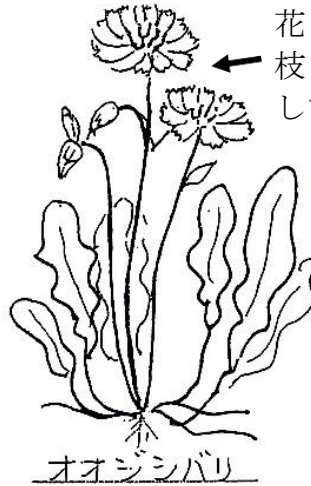
コオニタビラコ … 4～10cm程度の長さで羽状に切れ込んだ葉を広げ、その中心から茎を3本ほど立て、1cm程の花を咲かせます。



タンポポは地面から伸びた一本の茎に一つだけ頭花(3～4cm)をつける
花の茎は枝分かれしない



草丈が低い



(7) 調査票の記入方法

- ①. 調査した日付を記入してください。（なるべく晴れた日の日中に調査しましょう）
- ②. タンポポを見つけたら、《No.》に通し番号を記入してください。確認したタンポポの種類を《項目》の【タンポポの種類】から該当する項目を一つ選択し、番号で記入してください。
- ③. 確認したタンポポの株数について《項目》の【個体数】から該当する項目を一つ選択し、番号で記入してください。株数は大まかな数で結構です。
- ④. タンポポを確認した周辺環境を《項目》の【周辺環境】から該当する項目を一つ選択し、番号で記入してください。
- ⑤. 確認したタンポポの周囲（その株を起点に視界に入る範囲）の生育環境を《項目》の【生育環境】から該当する項目を一つ選択し、番号で記入してください。
- ⑥. 調査票左上の担当メッシュ欄には同封されている担当メッシュ地図左上に記載されたアルファベット+数字を記入し調査者欄には、名前を記入してください。（今年度から地図の番号の記載方法を変更しました。南北方向をアルファベットで表記し、北からA、B、C、…。東西方向を数字で表記し、西から1、2、3、…。となっています。）
- ⑦. 調査票はメッシュ地図毎に記入してください。

(8) タンポポ確認地点の記入

タンポポを確認した地点を担当メッシュ地図へ記入してください。確認地点には×印と調査票のNo欄に記入した数字を記入してください。

(9) 在来種・雑種・白いタンポポの頭花サンプル採取

※在来種、雑種、白いタンポポと種類が分からなかったのみ頭花サンプルを採取し提出してください。外来種（セイヨウタンポポ）の頭花サンプルは提出する必要はありません。

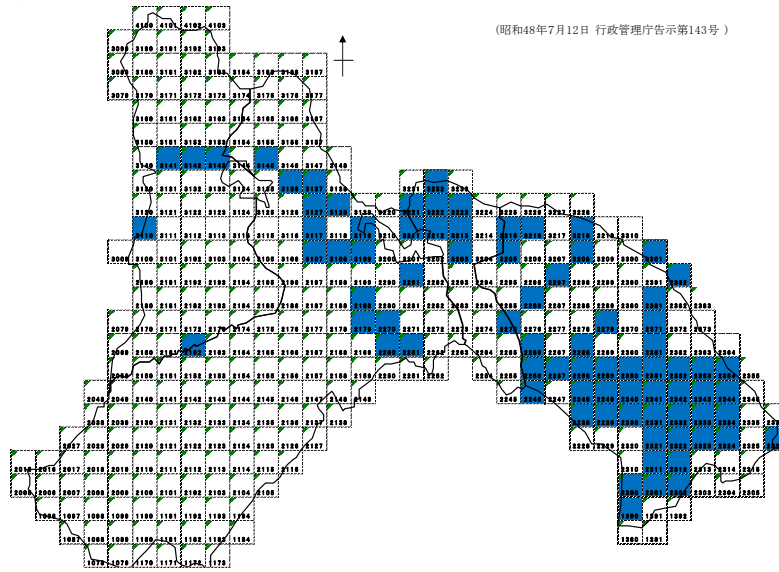
確認したタンポポの中でよく咲いている※タンポポの頭花を、1地点につき1個採取してすぐにハترون封筒に入れ、風通しの良い所に置いて乾かしましょう。ビニール袋に入れたままだとカビが生えてしまいます。

また、必ずハترون封筒にも採取した日付、メッシュ番号、調査No、調査者名を記入してください。調査票の《サンプル》に○印を記入してください。

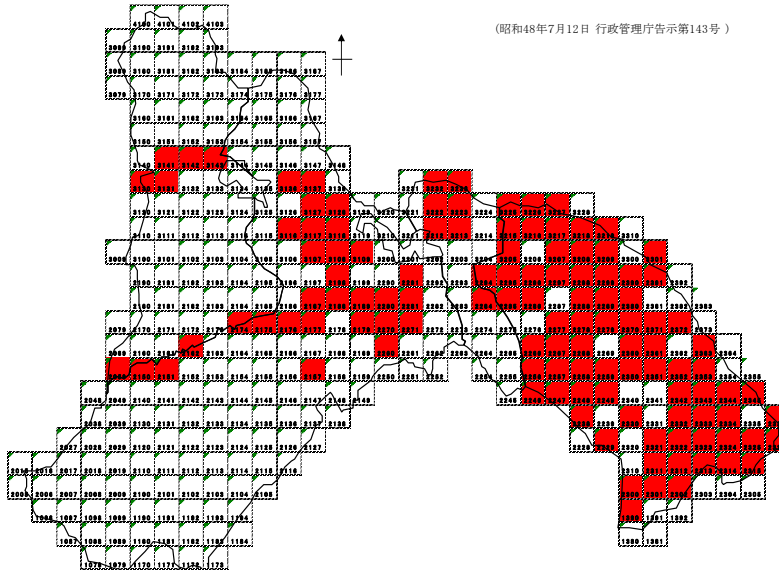
※1枚のハترون封筒に頭花サンプルは1個入れてください。花粉が混ざってしまうので2個以上は入れないでください。

平成28年度の調査結果

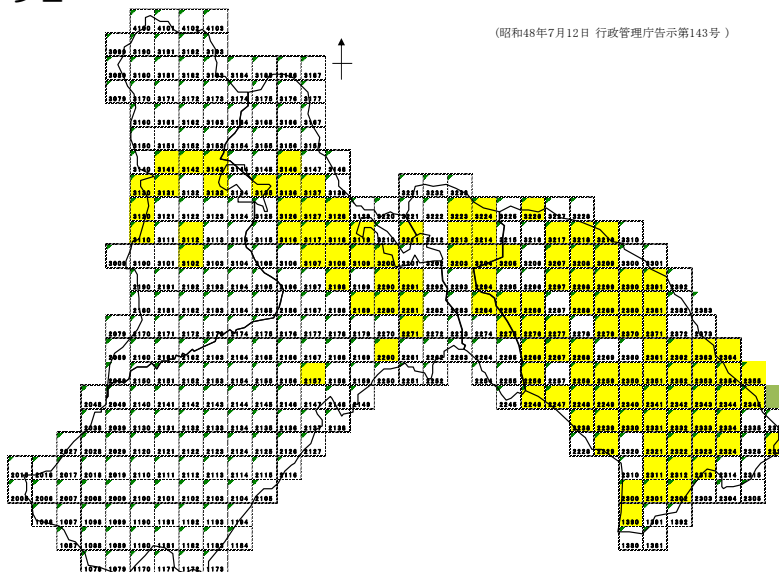
在来種が確認されたメッシュ



外来種が確認されたメッシュ



雑種が確認されたメッシュ



2. こんな場合には？

- Q1. タンポポを確認したが種類が分からない。
A1. 頭花サンプルを採取して環境情報センターへ提出してください。
- Q2. 周辺環境で該当する項目がない。
A2. その他を選択し備考に詳細を記入してください。
- Q3. 調査票が足りなくなった。
A3. 環境情報センターに電話かメールでご連絡ください。
- Q4. 自分の担当地以外の場所も調査してみたい。
A4. 環境情報センターまでご連絡ください。
- Q5. 調査ができなくなった。
A5. 早急に環境情報センターへご連絡下さい。

3. 調査票の提出について

調査が終了したら「タンポポの分布調査調査票」、「令和3年度全体調査アンケート」、「担当メッシュ地図」、「採取した頭花サンプル」を5月17日（月）までに環境情報センターへご提出ください。

※タンポポを確認できなかった場合でも必ず調査記録をご提出ください。

※提出には同封されている切手をご利用ください。郵送料が超過した分は、負担いただくなくて結構です。その場合、差出人の住所、氏名は記入しないでください。（差出人の記入があると、料金不足で差出人に返送されてしまいます。）

4. 野外調査にあたって注意していただきたいこと

※調査は、可能な範囲で結構です。危険を冒す調査や無理はしないで下さい。

※帽子の着用、水分補給など熱中症対策を行ってください。

※調査では必ず「自然環境観察員登録証」を携帯してください。

※調査の方法や手引きなどでご不明な点があればお気軽にご連絡ください。

手引き作成協力： 秋山幸也氏 相模原市立博物館学芸員



相模原市立環境情報センター

〒252-0236 神奈川県相模原市中央区富士見1丁目3番41号

TEL 042-769-9248 FAX 042-751-2036

MAIL kankyo@eic-sagamihara.jp WEB <http://eic-sagamihara.jp>